

資料4

水道加入金及び開閉栓手数料の検討について

1 水道加入金の状況 税抜

(単位:円)

団体名	項目	口径mm.											備考	
		13	20	25	30	40	50	75	100	150				
京都市	加入金	45,000	90,000	135,000		460,000	820,000	2,980,000	9,160,000	25,000,000				
	加入金	121,000	143,000	253,000		1,529,000	2,607,000	5,566,000						
長岡京市	甲(一般家事用)	60,000	105,000	180,000		750,000	2,250,000	4,500,000	9,000,000	18,000,000				
	乙(工場用等)	160,000	280,000	480,000		2,000,000	6,000,000	12,000,000	24,000,000	48,000,000				
宇治市	加入金	116,000	174,000	378,000		1,170,000	2,012,000	5,450,000						
	加入金	176,000	237,000	540,000		1,216,000	2,703,000	7,434,000						
城陽市	配水管負担金	81,000	89,000	152,000		1,016,000	2,287,000	6,353,000						
	計	257,000	326,000	692,000		2,232,000	4,990,000	13,787,000						
八幡市	加入金	123,800	123,800	228,500	457,100	971,400	1,733,300	3,723,800						
	施設整備費	285,700	285,700	514,200	800,000	1,714,200	3,142,800	6,571,400						
	計	409,500	409,500	742,700	1,257,100	2,685,600	4,876,100	10,295,200						
	新規給水分担金	55,000	100,000	150,000	200,000	600,000	1,000,000	3,000,000						
	水源開発分担金	300,000	300,000	888,000	1,278,000	2,272,000	3,550,000	7,988,000						
	施設整備分担金	200,000	200,000	592,000	852,000	1,515,000	2,367,000	5,325,000						
京田辺市	配水管整備分担金	200,000	200,000	592,000	852,000	1,515,000	2,367,000	5,325,000						
	計	755,000	800,000	2,222,000	3,182,000	5,902,000	9,284,000	21,638,000						
	給水分担金	110,000	170,000	255,000		1,020,000	1,700,000	5,100,000						
	配水管整備分担金	100,000	100,000	100,000		100,000	100,000	100,000						
精華町	計	210,000	270,000	355,000		1,120,000	1,800,000	5,200,000						
	水道施設分担金	99,000	190,000	320,000		1,015,000	1,865,000	4,785,000	9,900,000	26,400,000				
奈良市	平均	223,250	278,750	575,770	2,219,550	1,886,360	3,650,410	8,620,120	13,015,000	29,350,000				

2 現行の加入金 税抜

(単位:円)

団体名	項目	口径mm										備考
		13	20	25	30	40	50	75	100	150		
木津川市	加入金	110,000	190,000	320,000		950,000	1,730,000	4,320,000	8,640,000	26,340,000		
	開発分担保金	20,000㎡以上の開発は1㎡当たり2,500円、その他の開発は1㎡当たり2,000円										

3 加入金の改定案 税抜

(単位:円)

団体名	項目	口径mm										備考
		13	20	25	30	40	50	75	100	150		
木津川市	加入金		220,000	380,000		1,190,000	2,170,000	5,030,000	10,180,000	29,590,000		
	引上率 %		15.8	18.8		25.3	25.4	16.4	17.8	12.3		
	開発分担保金	廃止										

【改定理由】

木津川市は、中央部を木津川が流れ市街地が分断されていることに加え、山間部に集落が点在するなど地形的要因から、近隣他団体と比較して、給水人口当たりの水道施設規模が大きい状況にあります。
 これまで学研都市として宅地開発が進展し、開発に応じた分担金(1㎡当たり2,000円又は2,500円)を徴収し、財政調整基金に積み立てることで財政運営の安定化を図ってきました。
 大規模な宅地開発が終了し、小規模な宅地開発が可能な市街化農地も皆無に近い状況となっており、今後、水道施設の維持改修を行うための財源が確保できなくなると考えられます。
 したがって、開発分担保金を廃止し、近隣他団体との均衡を図りつつ、加入金を20%程度引き上げるものです。

4 1年間の収入見込 税抜

(単位:円)

団体名	項目	口径mm										計
		13	20	25	30	40	50	75	100	150		
木津川市	新規契約数(想定)		360	20		20	0	0	0	0	0	400
	改定後 加入金		79,200,000	7,600,000		23,800,000	0	0	0	0	0	110,600,000
	現行 加入金		68,400,000	6,400,000		19,000,000	0	0	0	0	0	93,800,000
	差額		10,800,000	1,200,000		4,800,000	0	0	0	0	0	16,800,000

5 流量モデル及び加入金改定案

(税抜、円)

給水管 口径mm	現行		改定案					備考
	加入金	比率	有効水頭、直管換算延長	流量 l/秒	比率	新加入金		
13	110,000	0.579	10m/20m×1000	0.272	0.557	120,000	宅地面積500㎡以下、口径20mm以上は2階等への給水を想定	
20	190,000	1.000	(10m-3m)/40m×1000	0.488	1.000	220,000		
25	320,000	1.684	(11m-3m)/50m×1000	0.851	1.744	380,000		
30			(12m-3m)/70m×1000	1.238	2.537	550,000	宅地面積500㎡～5,000㎡程度、2階等への給水を想定	
40	950,000	5.000	(13m-3m)/80m×1000	2.661	5.453	1,190,000		
50	1,730,000	9.105	(14m-3m)/90m×1000	4.816	9.869	2,170,000	宅地面積5,000㎡以上、2階等への給水を想定	
75	4,320,000	22.737	(15m-4m)/100m×1000	11.164	22.877	5,030,000		
100	8,640,000	45.474	(15m-4m)/110m×1000	22.597	46.305	10,180,000		
150	26,340,000	138.632	(15m-4m)/110m×1000	65.641	134.510	29,590,000		

【参考】

- ①給水管口径20mm以上は、2階又は受水槽などへの給水を想定し、高低差3～4mを控除した。
- ②動水勾配は、給水管の口径、敷地の広さを考慮し、500～100%とした。
- ③給水管口径50mm以下は東京都水道局実験式、75mm以上はヘーゼン・ウリアムス公式により、流量を算出した。
 東京都水道局実験式 (流量l/秒) = 196.4 / 1,000 × (口径cm) ^ 2.72 × (動水勾配‰ / 1,000) ^ 0.56
 ヘーゼン・ウリアムス公式 (流量l/秒) = 0.27853 × 120 × 1,000 × (口径m) ^ 2.63 × (動水勾配‰ / 1,000) ^ 0.54

6 開閉栓手数料を徴収している近隣団体

(単位:円)

団体名	項目	手数料
八幡市	開栓	1,000
京田辺市	開栓	500
精華町	開栓	1,620
向日市	開閉栓	300

7 開閉栓手数料の案

水道事業の収益向上及び受益者負担の公平性の観点から、新たに開閉栓手数料として、1回当たり1,000円を徴収する。